

里山遊歩-2 (杜の里から戸室山を徘徊す)

言い尽くされたかもしれないが、今年の冬の天候は異常としか言いようがない。特に2月は連日のように3月下旬～4月下旬の陽気が続き、戸室山の麓では狂い咲きの山桜を見たくらいである。里山に出かけた時など昼寝できるほどの陽気の日々。西日本ではこれが普通なのであるが…。そういうことで今年の12月頃から金沢大学周辺や戸室山などの里山を闊歩している。金沢大学の「角間の里山自然学校」や「奥卯辰山健民公園」の周辺、室町期から井波・二俣・若松本泉寺を結んで蓮如上人も歩いたと伝わる二俣古道、戸室山山麓を弁当、ラーメン、コーヒーを担いで遊歩しまくっている。杜の里の自宅から戸室山を往復するとちょうど一日のプラン。むろんあっちへ行ったり、こっちへ行ったり、戻ったりしてである。今の雑木林はまだ花々が咲くには早いが、陽だまりが林内を明るくし、里山を堪能するには最も良い時期である。



戸室山山頂から
金大・杜の里方向

さ一て、前回は親友N氏と50年ぶりに戸室山へ登った話をした。カモシカにも出会った。下山を東側の医王山寺、キゴ山スキーの方へ降りると途中、単独行動のご婦人に出会った。医王山寺から一直線に山頂に向かう階段を登ってきたのだろう。このルートならばより気楽に登れるだろう。登り1時間くらいだろうか。何も高い山だけが山ではない。山岳会現役の頃は全く見向きもしなかったか山々や風景が誠に好ましく見える。

ここ戸室山や山麓の里山でも、これからの季節、雑木林に注ぐ光がいつそう柔らかくなり、落ち葉に埋もれるように緑の葉を広げたスマレが地表すれすれに控えめな花を咲かせ始める。まだ夜の冷え込みは厳しいが、植物は活動を確実に始めている。4月、さまざまな花が里山を彩る。ミツバツツジ、ヤマツツジ、コブシなどの花木類、カタクリ、ショウジョウバカマ、ニリンソウ、シャガなどの草本類、コシアブラやタラノ芽などの天ぷら食材も見逃せない。

植物ばかりではない。戸室山一体は、藩政期金沢城を築城した時の石切丁場であったことで知られる。特にキゴ山西面には当時の矢穴のある残念石(切り出されたが使われなかった石材)が今も



杜の里里山研究路

遺っている。しかし菱櫓など櫓台石垣に使用するため物理的試験をしてはみたが、石は玉を噛み、空隙多く、吸水率も高く、ほとんど石垣に使用できなかった。また、山麓の所々や人家に当時に採石して矢穴が遺っている戸室石が見られる。こういったものを見て歩くのもまた楽しい。地図を片手に。

ところで、杜の里周辺では奥卯辰山健民公園から、あるいは最近健民公園に組み込まれて整備中のゾン谷地区(角間新町の手前)から湿生園を経てアスレチック場に出て金沢大学に至る里山遊歩道が整備されている。一方主要地方道金沢井波線の南側にも、ジャスコの裏山から金沢大学薬学部に至る遊歩道がある。このルートは途中大学の角間川橋詰に出ることもできる。「角間の里山自然学校」(旧白峰村桑島から移築した住宅)もすぐそこ。近くにはサークルKもあって何かと便利である。

この春は、杜の里の里山で、地図や図鑑片手に多様な里山の世界を覗いて見ませんか。金大キャンパスに足湯もできたことだし…。



by 市村 銑治

角間の里山自然学校



2007/04

(株)アスリック

<http://www.neting.or.jp/usric>

↑バックナンバーはこちらから。
年に一度の更新です。

〒920-1166

石川県金沢市上若松町23番地

電話 076-233-7217

Fax 076-233-7375

Email usric@neting.or.jp

2007/04

(株)アスリック

<http://www.neting.or.jp/usric>

卯月



兼六園 by shio

平成18年7月、富山県内ではおそろく初めてであろうチーズ専門店のお店を高岡の中心街、末広通りにオープンしました。今はシャッター通りという異名を持つこの通りに。それから半年がたちました。オープン当初は昼だけの営業でしたが、お客さんの要望に応える形で夜も営業することに。飲み物はもちろんワイン。



58才で亡くなった父がワイン好きだったことから、私もいつしかワインが好きになっていました。メーカーから入ってくるワインはテイストするがそれも私好みのワインしかおいていない。

「なぜ、高岡に」という質問が、よくお客さんに言われる。確かに冒険していると思う。私もそう思う。チーズは保存の仕方が難しい。放っておくと青カビがついたりして、本来の風味が損なわれてしまいます。ワインはバキューバンという真空栓をすれば保存はきくけど、チーズはそういう訳にはいきません。常に状態を確認しながら、ドライフルーツをつけたチーズの盛り合わせや料理等に転用しています。

お店の前進でインターネットで氷見の寒ぶりをはじめとする全国を食べ歩いた食材を卸していたおかげもあり料理やワインのおつまみにそれらを提供しています。ワインはイタリア、フランス、チリ、アルゼンチン、アフリカが主ですが、価格も2000円ぐらいから。葡萄の

品種も多岐にわたって楽しめるようにしてあります。2ヶ月に一度はほとんどの種類を総入れ替えして、お客さんに楽しめるようにしています。むしろ私も楽しみたいので。ワインの種類は豊富で世界全部の美味しいワインを提供するのが私の夢ですが、あまりにも数が多いので、どこまで行き着けるのかが楽しみです。チーズは常時、20種ぐらいストックしてありますが、これも数が多い。デパートでは扱ってないものがほとんどだし、初めて目にするものも少なくありません。オーナーの私でさえ、分からないチーズもありチーズ図鑑を片手に探す時もあるくらいです。

20代の時に世界各国を旅行し、各地の食べ物を食し、おいしい物、おいしいワインをこの高岡で広められればいいと思っています。1周年を期に2階、3階を映画「ALWAYS 三丁目の夕陽」みたいな昭和初期のノスタルジックな店内にしようと改装計画をしています。これからも高岡に新風を吹き込むため、逆転の発想で挑んでいきたいと思っていますので、みなさんどうかこれからも応援してくださいね。



【プロフィール】

70年 富山県氷見市生まれ
89年 衆議院議員 鈴木宗男 学生秘書
06年 セレジオーネ オープン
「セレジオーネ」
富山県高岡市末広町8-2
電話：0766-3008181
<http://www.enirai.net/link.html>

濱のつばき 『復興支援』

二十五日に発生した能登半島地震。

前日に単身赴任先の金沢から、能登の家に戻っていた。その日は、朝八時から在所総出で道普請。農道を皆で補修する恒例の行事である。小粒の雨の中、くぼんだ箇所土砂を撒き、スコップなどで均してゆく。今年は暖冬で雪が殆ど降らなかったため、沿道の竹が道に覆いかぶさることも少なく、作業は捗っていた。

そこへ突然、ゴーツと音が響いたと思った途端、突き上げるような揺れ。かなり大きい。咄嗟に直下型と知れた。立っている足幅をシリと広げ身構えると同時にだっか…。うねるような激しい揺れ。先ほどまで硬いはずだった地面が、まるでプリンか何かになったように揺れた。

それは、地面の下を大きな龍が通過したかのような感覚だった。農道の脇は山。崩落して来ないか思わず見上げていた。

軽トラックのラジオをつけるニュースで報じられている。さすがに速い。果たして震源地は能登。しばらく皆で耳を傾け、互いに驚きを述べあっていたものの、誰も無く残りの作業を始めた。

ややあって、集落の方から血相を変えた仲間が駆けて来る。「家の中が大変だ」と。一斉に戻り始めた。一見する限りどの家も変わった様子は無い。我が家の玄関先には鬼瓦の一部が転がっていた。窓が半開きになっている。中では、子等が散乱した食器

を片付けていた。神棚の神器も全て落ちていた。二階はかなりひどい。鴨居に固定していた本棚から中身は全て飛び出していた。固定されていない棚は崩れている。倒れなかった筆筒も横にずれていた。

わが集落ではお蔭様で火災も発生せず、怪我人も出なかった。あれだけの揺れに、これで済んだのは幸いである。TVでは震源地に近い門前・輪島を映していた。幹線道路が崩落した。復旧には相應の間が掛かるだろう。倒壊した家屋に取り残された人が一人も居なかったのも奇跡的。

だが、一つ問題がある。それは復興である。阪神大震災のときも阪神復興には阪神も物を買おうという運動が起きたと聞く。十年前のロシアタンカー重油漂着事故。能登の水産物が一時市場から消え、旅行者のキャンセルが相次いだ。風評被害。旅行を含む経済活動に対して潮が引くようにキャンセル。忌避の波が押し寄せる。それは自然災害から復旧し復興しようとする地域に、第二の災害となって襲い掛かる。今回こそこれを避ける人智は無いものか。深刻な被害を被った地区もあるのは事実である。が、能登の殆どの地域は小さな被害で済んでいる。もし能登へご旅行を予定されていたら、予定通りお越しいただきたい。能登の地酒を呑もうこの呼びかけも始まった。このような呼びかけも何より暖かい能登の復興支援となる。

被災地への暖かい眼差しは、復旧支援だけに留まらないことを願いたい。

まず、4月より勤務校が上記の校名に変更となりました。引き続きよろしくお願い致します。

ソウルの中心部を東西に流れる清溪川。この川は1年半前まで高架道路に覆われ、暗渠で川の姿を見ることができず環境もよいと言えない状況にあった。しかし、ソウルの都心再生として、清溪川の復元事業は2003年7月に着工、2005年10月に完成した。

復元事業の内容は、覆蓋構造物(5.39km)と清溪高架道路(5.8km)の撤去及び清溪川復元のための整備(河川、下水道、道路、橋梁、環境、造景など)である。これは次期大統領候補の一人である李明博(イ・ミョンバク)氏によるソウル市長時代の公約であり、日本の都市計画系の雑誌にも何度かとりあげられている。

私は昨年と今年の3月の2度、ソウルを訪れる機会があり清溪川を歩き、いくつかある整備方針のうち、「歴史保全、緑地軸や文化拠点の整備を通じて観光地としての魅力を高める」、「都心部の歩行者空間整備」の2点に着目してみた。

まず、この周辺の地下鉄駅のいたるところに「清溪川復元」の解説が地図つきで見られ、ソウル市の力の入れようも伺える。散策しての楽しみは、朝鮮王朝時代を紹介する壁画、アート、街の歴史パネルなどを見ることができ「野外美術館・博物館」の要素もある。観光客への対応としては、観光案内所を川岸に設置しているほか、川岸を巡る「清溪循環」コースとして2階建ての観光バスが運行されている。

この清溪川は、地下鉄1号線と2号線の間にも位置するため、市民が通勤や都心での生活行動などの安全な歩行空間としても多く利用されている。そして、公園が少ないソウルの都心において、住民の散歩やジョギングの場など憩いの空間となっている。

読者の方がソウルに行くことがあれば、ぜひ散策されることをお勧めしたい。

参考文献

村山顕人・周藤利一(2006):「ソウルの清溪川はいかにして甦ったか?」、地域開発 vol.1.504.

著者ご本人のご希望により、インターネット版ではご覧いただけません。

相続について④

マイナスの遺産相続

相続が発生した場合、家屋、土地などの不動産や有価証券や現預金などが相続財産として思い浮かびますが、借入金などがあつた場合、そのマイナスの財産も相続財産になります。こうした場合どのようにするべきでしょうか?

今回は、相続をすべて放棄してしまひながら、保険金を受け取つた例を見てみましょう。

Case Study

Aさんのご主人は、知人の経営する会社の借金の連帯保証人になっていました。金利を含めて約8千万円ほどでしたが、その会社が倒産、その知人も行方不明になってしまいました。Aさんのご主人はそれを苦にして自殺をしてしまいました。法定相続人は配偶者であるAさんと二人のお子さんでした。ご主人の生命保険の死亡保険金受取人はAさんで保険金額は5千万円。持ち家と田舎に親から相続した田畑と現預金がありました。

このままであつたら、連帯保証の8千万円は相続される、すなわち返済の義務が生じます。

Answer

1. 3ヶ月以内に家庭裁判所に相続人の連名で、相続放棄の手続きをかけます。これで、持ち家や田畑や現預金は相続できなくなりますが、同時に8千万円の負債もなくなります。
2. 生命保険金の取り扱いはどうなるか? 民法では、死亡保険金は受取人の固有の財産とみなされます。今回のケースは、Aさんの固有の財産となりますので、相続放棄をかけたとしても関係ないわけです。
3. 相続税は発生するか? 相続税の計算で「遺産に係わる基礎控除」があります。これは下記の計算で算出します。

$$5000万円 + 1000万円 \times \text{法定相続人数}$$

今回のケースでは法定相続人は3名ですので、8000万円までの相続は非課税ということになりますので、保険金は100%残すことができ、Aさんたちの生活も守られたというわけです。

注意点

自殺の場合、保険金は支払われるのか? 加入後2、3年間の死亡原因が自殺の場合、保険金を支払わないという自殺免責期間というものがあり、各保険会社によって期間が違います。見直しや書き換えした保険契約もこれに該当しますので注意が必要です。

【耳からウロコのお勧めローコストヘッドフォン】

アップル社の iPod や携帯MP3プレーヤーの普及で、街中や電車の中、自転車に乗りながらやジョギング中でも音楽を聞いている人を多く見かけます。これらの携帯プレーヤーには標準でステレオタイプのイヤホンが付属していますが、コストの制約等により音質的には満足すべきものではありません。そこで、5千円以内のポータブルタイプのヘッドホン、イヤホンを片っ端から聞き比べてお勧めできるもの挙げて見ました。メーカー付属のものを使用されている方は騙されたと思って試してみてください。きっと「耳からウロコ」になりますよ。
※すべて外国製ですので普通の家電ショップ等では置いてない場合がほとんどです。インターネットから入手して下さい。
(推奨ネットショップ「サウンドハウス」<http://www.soundhouse.co.jp/>)

●SENNHEISER (ゼンハイザー) /MX400 価格: ¥1,280(税込)~
★特徴: ネット上でもその音質性能で話題になった低価格イヤホン。やや日本人の耳には大きいですが、音質は国産の ¥5,000 以下では比較するものが無いほどバランスがよい。低域はやや不足。ケース付き。



●SENNHEISER (ゼンハイザー) /PX10 価格: 1,800(税込)~
★特徴: パーティカルタイプという耳に優しい超軽量ヘッドホン。音質はMX400に不足した低音と奥行きを補完した感じ。この値段でクラシックをまともに聞けるのは驚きの一言。着けていることをほとんど感じさせないので個人的には一番気に入っている。難点は折りたためないこと。



●AKG (アーカーゲー) /K24P 価格: 3,500(税込)~
★特徴: auの携帯電話の商業で使われていたので、若い人に人気の機種。オーストリア製。音質は非常に明るく、この価格帯では抜群。ポップス向け。音の奥行き感ほとんどなく、クラシックには向かない。難点は側圧が強いので1時間ほどで耳が痛くなる。収納袋付き。



●KOSS(コス) /SPORTA-PRO 価格: 4,480(税込)~
★特徴: 米国の定番ポータブル用ヘッドホン 'PORTA-PRO' と同じ機構のローコスト版。見かけはオモチャみたいが出てくる音はとにかく楽しい。ポップス、ロック、ジャズとどれを聞いても楽しくなる。低音よりなのでクラシックには向いていない。収納袋付き。



●SENNHEISER (ゼンハイザー) /PX100 価格: 4,480(税込)~
★特徴: さすが音楽の本場ドイツの 'SENNHEISER' 製と感心させる音のバランスの良さ。この価格帯としては奥行き感もあり、クラシックも十分に聞けます。メガネケースの様なしっかりしたケース付き。



第五十二章

天下有始。以爲天下母。既得其母。復知其子。既知其子。復守其母。沒身不死。塞其兌。閉其門。終身不勳。閉其兌。濟其事。終身不救。見小日明。守柔日強。用其光。復歸其明。無遺身殃。是謂習常。

老子は言います。「小さな事でも見逃さず、しっかりとらえる事を、明と言う。心の柔らかさを守れば逆に強く生きられる。生命の光を照らしてその明に復(かえ)れば、その身に禍を招かない。」

老子も終盤に近づくにつれ、同じ内容を繰り返し、表現を替え伝えるようになるので、私も繰り返すことになってしまいます。

プランナーに限らず、親からの庇護を離れ(たつもり?)、社会に出て最も大切なことの基本の一つに「コミュニケーション」があります。

コミュニケーションをあえて取らないというコミュニケーションもありますが、とりあえずここでは通常のコミュニケーションを言います。

コミュニケーションがなぜ大切か、それは、言語化していない当人の意識の変化、もしくは、言語化の段階に至る前の潜在化段階の意識をできるだけ正確に、早期に認識することが、とても重要だからです。

コミュニケーションが取れていれば、顔色、シワ、目の動き、呼吸など意識に何らかの変化があれば、それらの動きが変化し、意識しなくともなんとなく感じる感性を持つことができます。さらに、早合点しては逆効果となりますが、相手の思考パターンが見えてくれば、理解度も高まります。

認知心理学では、目の動きで何を思考しているのか、楽しんでいるのか、など詳しくは知りませんが、

人間に共有している動きからその時点での意識を読み取ることができるとしています。

「小さな事でも見逃さず、しっかりとらえる事を、明と言う。」とは、コミュニケーション関係を有した知人だけでなく、様々な相手に対して敏感であれ、ということで、問題や亀裂を小さなうちに気付けば、大事にならないことを示唆しています。

「心の柔らかさを守れば逆に強く生きられる。」にもコミュニケーションは大切な働きをします。

コミュニケーションを保つための基本は「聞くこと」で、その後「表現すること」を始める意識がなければ、関係は保てません。

多く見受けられるのは、相手の話の途中で、理解できたように、その返答をする場面です。

逆に、関係が保たれている相手だからということで、言葉を省略して話した結果、伝わらず勘違いのまま後に大事になってしまうということもあります。

さらには、自分の意見に固執するばかりに、相手の考え方を否定することもそうです。

「心の柔らかさ」とは、常に固定概念や固有の考え方を前面に出さず、相手の出方に柔軟に対応し、聞き入れることのできる場所は聞き入れ、違うと感じた部分であっても、相手の動きを見ながら伝えていく姿勢がとれることなのでしょう。

感情に流されがちですが、一步離れて対することができれば、多くのことが問題にならずにすむかもしれません。
by shio

